



系満市小中一貫教育通信

第9号 令和3年10月13日（水）系満市教育委員会

【第5回系満市立高嶺小中一貫教育校準備委員会開催】

日時：令和3年10月13日（水）18:35～19:40
場所：系満市農村環境改善センター ホール
議事：

1. 高嶺小中一貫教育校に関するスケジュール等の変更について

提案概要

◆スケジュール変更内容及び変更理由
（「系満市小中一貫教育通信第8号」において詳細を明示）

主な質疑応答

- ・乗り入れ授業の程度を教えて欲しいです。⇒令和4年度導入の文部科学省による教科担任制の状況を伺いつつ、令和6年度以降に乗り入れ授業を想定しているのは小5及び小6で2教科程度を予定しています。



☆会議では活発な議論が行われました☆

2. 高嶺小中一貫教育校における小規模特認校制度の導入について

提案概要

◆小規模特認校制度、入学・転学の条件及び受入対象者等
（「系満市小中一貫教育通信第8号」において詳細を明示）

主な質疑応答

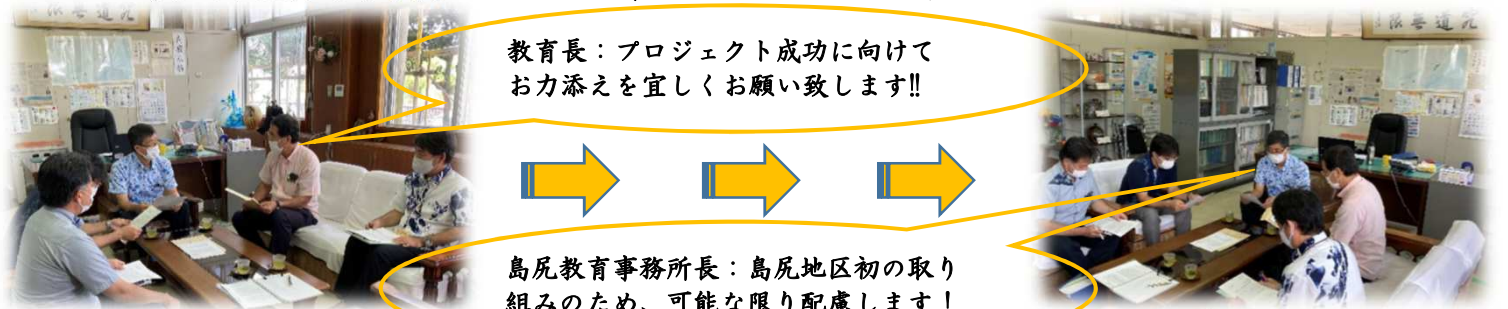
- ・受入対象者等（案）の項目で「在籍している学年が3学級以上であること」とありますが、新1年生（就学児童）の場合はどのように扱う予定ですか。⇒教育委員会において新1年生（就学児童）の在籍予定数を把握しており、その数を見ながら判断していくこととなります。
- ・小中一貫教育校に移行するにあたって、各学年2学級（クラス）維持するような内容となっていますが、何か特別な理由があるのですか。1学級に設定すると不都合がありますか。⇒現在の2学級を維持することが出来れば、クラス編成が可能となります。1学級の弊害として、人間関係がこじれた際、ずっと引きずってしまうことなどが挙げられます。2学級であれば配慮が出来て、競争意識の向上にも繋がる利点があります。
- ・応募者多数の場合は抽選だが、他で揉めた事例を知っているため、周知を早め、選定方法も色々考えた方がいいと思います。⇒教育委員会としてどのように進めるのかや早期に周知出来るように努めていきます。
- ・特別支援学級の児童生徒数が右肩上がりであることを含め、小3以上の定員も小1及び小2並みにして頂きたいです。⇒他学年においても小1及び小2と同じ定員を望むのであれば今後検討していきたいと思えます。



3. 「沖縄県教育庁島尻教育事務所」への要望書の提出について

要望書概要

件名：島尻地区初プロジェクト「系満市立高嶺小中一貫教育校（仮称）」の開校に向けた教育環境の拡充に関する要望について（沖縄県教育庁島尻教育事務所 所長宛）
内容：「系満市立高嶺小中一貫教育校（仮称）」開校に際し、小中接続期における課題解決、学力向上の取り組み、魅力ある学校づくりの構築等の観点から、令和4年度に向けて教育環境の拡充に関する要望。



教育長：プロジェクト成功に向けてお力添えを宜しくお願い致します!!

島尻教育事務所長：島尻地区初の取り組みのため、可能な限り配慮します!

【系満市立高嶺小・中学校における小中一貫教育校推進住民懇話会概要】

開催時期：令和3年11月
開催場所：各自治会公民館（コミュニティセンター・集会所）、系満市農村環境改善センター
参加対象者：系満市立高嶺小・中学校区自治会住民 ※コロナ禍のため、一部の自治会では役員のみ対象
議題(予定)：系満市立高嶺小中一貫教育校（仮称）における教育活動（案）について

